



2026年6月16日

各 位

会社名	株式会社 RitaX
(コード番号)	393A TOKYO PRO Market )
代表者名	代表取締役社長 安藤 浩二
問合せ先	常務取締役 島田 万璃
T E L	03-5550-7250
U R L	<a href="https://ritax.jp/">https://ritax.jp/</a>

### 東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場目的について、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 上場の目的

当社は、人材基盤の強化を通じた事業拡大により継続的に成長していくことを目的として TOKYO PRO Market へ上場いたしました。将来的な一般市場への上場を見据え、段階的な企業価値の向上を図ってまいります。

現在、国土交通省直轄土木業務においては BIM/CIM 利用が原則義務化されており、建築確認手続きに「BIM 図面審査」が検討されるなど、急速に BIM/CIM の普及が進められております。(BIM/CIM とは、建設物の 3 次元モデルを基とし、設計・施工・維持管理等の工程において情報の一元管理・活用する仕組みであり、生産性向上及び業務効率向上となるものです。) 当社はいち早く BIM/CIM の推進を重要戦略として掲げ、研究開発、人材育成に注力してまいりました。

建設業界の慢性的な人手不足は、同技術の一層の普及発展につながり、業界を支えてゆくものと考えております。このような背景のもと、当社は、より進んだ技術の開発を行い、建築・土木業界の革新を図ってまいります。今回の TOKYO PRO Market への上場を通じて信用力及び資金力の強化を図り、優秀な人材の確保により、事業拡大及び企業価値の向上を実現してまいります。

##### 2. 今後の成長戦略

当社は、主力である土木・建築設計事業を中心に、BIM/CIM に関する設計技術力を活かした市場の開拓を推進し増収・増益を図ってゆきます。

また、設計事業に加え将来の成長を牽引する新たなコアビジネスを確立すべく、当社が保有する特許技術を活用したライセンスビジネスの展開に取り組んでおります。同時に、BIM について教育事業を展開することにより、顧客ニーズに応じた受講方式の提供及びサービス等技術の普及化を進め、業界への貢献も進めてまいります。

これらの施策を行うことにより収益基盤を強化し、中長期的に当期純利益 3 億円規模の実現を目指してまいります。

### 3. 将来の上場に関する方針

一般市場への上場時期については、今後の事業進捗状況を踏まえ、検討してまいります。なお、目標とする利益水準の実現が見込まれる段階で、一般市場への上場に向けた具体的な準備に着手する予定です。

以上